

授業科目	中級日本語				単位	1		
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	TO12002J	
開講年次	1年	開講時期	前期	該当DP	DP1-3 DP2-1 DP2-2			
担当教員	友原 嘉彦							
授業概要	日本語で書かれた観光学分野の学術書を輪読し、自由に意見を述べたり、毎回の漢字や外来語の小テストの勉強をしたり、さらには2回程度のレポートを執筆したりすることにより、日本語の四技能(読む、書く、話す、聞く)を涵養し、また論理性についても身につける。少人数クラスであるため、日頃からの予習や復習は欠かせず、短期間で日本語の能力を大きく飛躍させることを目的とする。							
学生が達成すべき行動目標	1. 日本語の四技能(読む、書く、聞く、話す)を向上させることができる。 2. 日本語で書かれた観光学分野の学術書を読むことができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	30	30	20	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)	10	30					40	
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	10		10			10	30	
思考・判断 (DP2-2)	10		10			10	30	
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
ここまで習得した日本語を使って何かおもしろいことに挑戦することができる。				ここまで習得した日本語を使って何かおもしろいことに挑戦してみたいような気持ちになることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	・ガイダンス ・観光学とジェンダー1			講義		予習・復習		90

2	観光学とジェンダー2	講義	予習・復習	90
3	観光学とジェンダー3	講義	予習・復習	90
4	女性観光者 1	講義	予習・復習	90
5	女性観光者 2	講義	予習・復習	90
6	女性観光者 3	講義	予習・復習	90
7	日本人女性のパリ 1	講義	予習・復習	90
8	日本人女性のパリ 2	講義	予習・復習	90
9	日本人女性のパリ 3	講義	予習・復習	90
10	文学作品に見る男女の旅行観 1	講義	予習・復習	90
11	文学作品に見る男女の旅行観 2	講義	予習・復習	90
12	文学作品に見る男女の旅行観 3	講義	予習・復習	90
13	統計に見る女性のライフステージと観光 1	講義	予習・復習	90
14	統計に見る女性のライフステージと観光 2	講義	予習・復習	90
15	統計に見る女性のライフステージと観光 3	講義	予習・復習	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				

27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	日本語能力試験(JLPT)N1レベル以上の日本語語彙・文法知識及び読解・聴解能力			
テキスト	友原嘉彦編著(2017)『女性とツーリズム』、古今書院			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	日本語に対応した(電子)辞書、日本語の文法書。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	毎日、少しでも何か日本語の文章を読むようにしてください。また、単に日本語がわかるようになるだけでなく、日本語に訳された様々な国の文章に触れることで世界が広がるのではないかと思います。			
達成度評価に関するコメント	言語(日本語)はただの道具です。その道具を使ってどんなことをしたいのか、するのか、よく考えて頑張ってください。			